

市民協働事業 相互評価シート

1 市民協働事業の概要

事業名称	令和5年度 さかえ区民活動センター運営事業	
事業の実施者	団体等	横浜市福祉サービス協会・さかえ区民活動支援協会グループ
	行政	横浜市
事業の目的	市民公益活動、生涯学習活動及びボランティア活動の支援を通して、市民の参画をもとに、区民力の向上により豊かな地域づくりを図ることを目的として、さかえ区民活動センター事業を行う。	
事業の内容	(1) 開業準備 (2) センターの運営に関する事 (3) センター事業に関する事 (4) 事業改善に関する事 (5) 施設管理に関する事	
役割及び責任分担等	協働契約書のとおり	
実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	

記入日	令和6年4月1日
記入者	[団体等] ・団体等名： 横浜市福祉サービス協会・さかえ区民活動支援協会グループ ・記入責任者 氏名： 柴田 眞紀 連絡先： 045-392-5157
	[行政] ・部署名： 栄区役所地域振興課 ・記入責任者 氏名： 谷川 みちる 連絡先： 045-894-8393

3 事業評価相互検証シート

事業実施プロセス相互チェックシートでおこなった結果をもとに、相互で本検証シートを作成します。

事業の計画づくり (協働して事業計画をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)
【共有できたことや認識に違いがあったこと】 <ul style="list-style-type: none">・「市民活動支援センター事業展開ガイドライン」や協働契約書の仕様書等に基づき、区民活動センターの目指すべき姿について議論し、認識をすり合わせる事ができた。・「横浜市中期計画 2022-2025」や「令和5年度 栄区運営方針」を踏まえた議論を行い、委託者・受託者それぞれの強み・弱みを確認し、令和5年度の事業計画を考える事ができた。・区民活動の支援・活性化に資する計画となるよう話し合うことで、事業内容や実施手法、センターの運営方法等について整理する事ができた。
【今後改善が必要と思われること】 <ul style="list-style-type: none">・区民活動センターは、区に一つの設置であることを踏まえ、区内全域の自治会町内会や区民利用施設等との相互連携を強化し、地域ニーズに対応した事業を計画する必要がある。
事業実施 (協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったこと、今後、改善が必要と思われることはどのようなものですか。)
【共有できたことや認識に違いがあったこと】 <ul style="list-style-type: none">・委託者・受託者で毎月、顔を合わせる定例会議を開催し、情報共有を図った。(施設の利用状況、人材バンクの登録・活用状況、自主事業等の実施結果、コーディネートの実績等)・広報よこはまや SAKAESTA ニュース、ホームページ等を通じ、事業について、適宜、情報発信を行った。・協働で開催した「地域デビュー応援講演会」は、早い段階から両者が役割分担に沿って、企画・準備から当日の運営に至るまで、連携を密にして取り組む事ができた。・区民活動センター主催の新規事業である「活動団体のパネル展」や「写真講座」、「NPOの基礎を学ぶ講座」では、双方が連携しながら、事業を推進させる事ができた。
【今後改善が必要と思われること】 <ul style="list-style-type: none">・「協働事業」の認識は深まったため、今後は双方の強み・弱みを踏まえ、その役割を發揮し、事業を進めていく必要がある。・複合施設の強みとして、地区センターや地域ケアプラザと密接な連携を図りつつ、一方で、それぞれの役割分担を意識して、区民活動センターならではの事業を組み立てる必要がある。・人財バンク登録者数は増加傾向にあるが、登録者がこれまで以上に地域で活躍できる場を提供できるよう、コーディネート機能を發揮していくことが求められる。
事業の成果 (協働して事業を実施した結果、当初期待された事業効果がどのような成果となりましたか。)
<ul style="list-style-type: none">・協働事業委託者・受託者ともに、地域ケアプラザのコーディネーター連絡会などに定期的に参加し、顔の見える関係性を築くことで、情報発信だけでなく、これまで知らなかった地域の情報を収集する事ができた。

- ・委託者は、区役所の他部署や関連団体を受託者に紹介し、受託者は、SAKAESTA の利用団体を委託者に紹介するなどし、互いに顔つなぎを積極的に行い、区内のつながりを広げることができた。
- ・区や関係機関等との連携により、区民活動センターの認知度は高まっており、令和4年度と比較して、登録団体や人財バンク登録者、相談件数が増加した。

自由記入欄